

# 第3回 山形大学雪合戦大会 報告書

## 1. 概要

本大会は、山形大学校友会支援事業の一環として、6学部の学生が雪国山形で学んでいることを再確認するとともに、雪国発祥のスポーツである雪合戦を通して学部間の交流を深めることを目的としています。昨年度（第2回）に引き続き開催され、山形大学の3つのキャンパスの学生から申込みがありました。

日 時：平成24年2月11日（土） 11：00～16：00

場 所：工学部グラウンド（米沢市）

## 2. 参加チーム数

小白川キャンパス・・・8チーム

米沢キャンパス・・・11チーム

鶴岡キャンパス・・・3チーム

計22チーム、延べ180人が参加しました。

## 3. 試合結果

優勝 農学部バレーサークル（鶴岡）

準優勝 魚民を与えて生活を改善するチーム（米沢）

3位 下半身タイガース（米沢）

## 4. 運営してみたの感想

今回は、企画・立案から準備に至るまで、前年度委員との引継ぎ等が円滑に行われなかったこと、実行委員の人数があまり集まらなかったこと等から、大会直前まで綱渡りの状況の中、準備を進めてきました。今年は、大雪等荒れ気味な天候が続いており、気象条件が最大の懸念事項でしたが、幸いにも当日は天候が大きく崩れることなく開催することができました。

当日、参加者は皆いきいきとした表情を浮かべており、また、充実感にひたった感想を述べておりました。見物者からも試合の様子を見て自分も参加してみたくなったとの声があり大盛況でした。決勝トーナメントは特にスピードと迫力のある試合ばかりで、1位から3位までに豪華賞品が出ることもあり、3位決定戦も気合い溢れる試合展開で観客から歓声が上がりました。

運営面では、特段目立ったトラブルが生じることなく、今年度初めて行った温かい芋煮汁の提供も概ね好評であり、準備不足でありましたが、大会は成功に至ったと思います。

今後は、新旧実行委員の間で、ノウハウの伝承も含め引継をスムーズに行うこと、実行委員を増加させること等基礎固めを図った上で、学内はもとより外部へのPRを強化して、大学ひいては「米沢の冬の風物詩」としても認識・定着してもらえるようにしていきたいと考えています。

## 開 会 式



結城校友会副会長のご挨拶



実行委員長によるルール説明



参加者集合

## 試 合 風 景



## 閉 会 式



優勝した「農学部バレーサークル」



神戸工学部副学部長のご挨拶



鈴木校友会事務局長のご挨拶